



Marine Day：授業アイデア (簡単版)

海の日をテーマにした英語の授業アイデア 5本

Class _____ No. _____ Name _____

1. Sea Animal Quiz：海の生き物を英語でクイズ

小学校・20分

🌀 海の生き物の英語名と、It is ... / It has ... のヒントの言い方に慣れる。

1. dolphin, crab, octopus などの絵カードを見せて発音練習をする。
2. 先生が It lives in the sea. It has eight legs. のようにヒントを出す。
3. ペアで1人がヒント、もう1人が答える。

2. 明治丸の航海ルートをとどろう

中学・25分

🌀 過去形と地名を使って、1876年の航海を英語で説明する。

1. 地図に青森・函館・横浜の印をつける。
2. The emperor sailed from Aomori to Hakodate. などの文を作る。
3. 日付 (July 16, July 20) を入れて、3文の短い説明を完成させる。
4. ペアで発表し合う。

3. 数字で見る日本の海

中学・20分

🌀 大きな数字 (14,000、12 times など) を英語で言い、説明できるようにする。

1. 14,000の島・EEZは国土の約12倍・世界6位、の3つの数字を示す。
2. fourteen thousand, twelve times, sixth の読み方を練習する。
3. Japan has about ... / Japan's sea area is about ... times ... の文を書く。

4. ディベート：海の日7月20日に戻すべき？

高校・45分

🌀 advanced を読み、記念日の意味と連休の効果について根拠を挙げて議論する。

1. advanced を読み、賛成・反対それぞれの理由を整理する。
2. 7月20日派と第3月曜日派に分かれる。
3. 立論・反論・まとめの順でディベートする。
4. 結論を80語の英語でまとめる。

5. 世界の海の記念日マップ

大学・40分

🌀 各国・国際機関の海の記念日を調べ、その日付が選ばれた理由を比較する。

1. compare の表から1つずつ担当を決める。
2. 日付・由来・休日かどうかを調べてまとめる。
3. なぜ日本だけが祝日にしたのか、仮説を立てて話し合う。
4. 地図に記念日を書きこみ、発表する。



1. Sea Animal Quiz：海の生き物を英語でクイズ

授業手順書（詳細版）／対象：小学校／20分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

海の生き物の英語名（dolphin, crab, octopus など）を言え、It is ～. / It has ～. のヒントを聞いたり言ったりしてクイズができる。

準備

- 海の生き物の絵カード（dolphin / crab / octopus / fish / shark / turtle / jellyfish / starfish）
- ヒントの型を書いたカード（It lives in the sea. / It has ____ legs. / It is ____.
- 基本セット p.3 のマッチングの絵（ fish・ crab・ dolphin・ shell など）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	「海の日には海に感謝する日」と話し、絵カードを1枚ずつ見せて英語の名前を発音練習する。octopus は手を8本の足ののように動かすなど、動きをつけると覚えやすい。	絵カードを見て、海の生き物の英語名をまねして言う。	“Marine Day is a day for the sea.” “What's this? It's a dolphin.” “Say it with me. Octopus!”
展開1	6	先生がヒントを出し、子どもが答えるクイズをする（It lives in the sea. It has eight legs. → octopus / It is big. It is gray. It can jump. → dolphin）。ヒントは1つずつ出し、分かったら手を挙げさせる。	先生のヒントを聞いて、生き物の名前を英語で答える。	“Listen to my hints.” “It lives in the sea. It has eight legs.” “What is it? Yes, an octopus!”
展開2	7	ペアで、1人が絵カードを1枚ひいて相手に見せずにヒントを出し、もう1人が答える。ヒントの型のカードを見ながら言ってよい。数問ごとに交代する。	ペアでヒントを出す役と答える役を交代しながらクイズをする。	“Take one card. Don't show it.” “Give hints to your partner.” “Change roles.”
まとめ	3	代表の子に前でヒントを出してもらい、クラス全員で答える。最後に Thank you, sea! とみんなで言って終わる。	代表のクイズに答え、海に感謝のこたばを言う。	“Come to the front and give us hints.” “Everyone, what is it?” “Let's say, 'Thank you, sea!'”

板書例

Marine Day = a day for the sea

dolphin crab octopus fish
 shark turtle jellyfish starfish

It lives in the sea.

It has ____ legs.

It is _____. (big / small / red)

What is it?

評価のポイント

- 海の生き物の英語名を言えたか。
- ヒントの型を使って、相手にクイズを出せたか。

つまづきへの手だて

- 名前が言えない子には、絵カードを指さして答えてもよいことにする。
- ヒントが出せない子には、型のカードの空所に数字や色だけ入れさせる。
- 答えに迷うペアには、絵カードを3枚に減らして選ばせる。

発展

- 基本セット p.3 のマッチング（ fish・ crab・ dolphin など）に取り組む。
- 基本セット p.6 の迷路（Help the Meiji Maru sail to Yokohama!）に取り組む。
- 基本セット p.5 の暗号を解いて THANK YOU SEA のメッセージを見つける。

使う教材

- 基本セット p.3（マッチング）
- 基本セット p.6（迷路）
- 基本セット p.5（暗号）



2. 明治丸の航海ルートをとろう

授業手順書（詳細版）／対象：中学／25分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

過去形（sailed, arrived など）と地名・日付を使って、1876年の明治丸の航海を3文の英語で説明できる。

準備

- 日本地図（ペアに1枚。青森・函館・横浜が入るもの）と赤ペン
- このサイトの英語ページ本文の第2段落（印刷）と音声
- 明治丸の写真（東京・越中島に陸に置かれて残っている姿）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	明治丸の写真を見せ、「この船が海の日の主役」と紹介する。英語ページ本文の第2段落を聞かせ、灯台を見回る船（a ship that checked lighthouses）だったことを確認する。	写真を見て本文を聞き、明治丸がどんな船だったかを知る。	"This is the Meiji Maru." "It was a ship that checked lighthouses." "In 1876, Emperor Meiji sailed on this ship."
展開1	6	地図に青森・函館・横浜の印をつけさせ、本文の順に赤ペンで航路を結ばせる（青森→津軽海峡をわたって函館→太平洋側を南へ→横浜）。	地図に3つの地名の印をつけ、航路を線で結ぶ。	"Find Aomori, Hakodate, and Yokohama on the map." "Draw the route with a red pen." "Where did the ship go after Hakodate?"
展開2	9	The emperor sailed from Aomori to Hakodate. の文を示し、from ～ to ～ と過去形 sailed を確認する。日付（July 16 に青森から乗船、July 20 に横浜着）を入れて、3文の短い説明を完成させる。	日付と地名を入れて、航海を説明する3文を書く。	"The emperor sailed from Aomori to Hakodate." "When did he get on the ship? July 16." "When did the ship arrive in Yokohama? July 20." "Write three sentences."
まとめ	6	ペアで地図を指しながら3文を発表し合う。最後に「この7月20日が、のちに海の日になった」と確認し、明治丸が今も東京に残っていることを伝える。	地図を指しながら3文を発表し、海の日由来を確認する。	"Show the map and read your sentences to your partner." "July 20 later became a day for the sea." "The Meiji Maru still stands in Tokyo today."

板書例

The Meiji Maru (1876)
 July 16 : The emperor got on the ship in Aomori.
 The ship sailed from Aomori to Hakodate.
 Then it sailed down the Pacific coast.
 July 20 : The ship arrived safely in Yokohama.
 → Marine Day
 sail → sailed / arrive → arrived

評価のポイント

- from ～ to ～ と過去形を使って、航路を正しく説明できたか。
- 日付と地名が本文とおりの3文を書けたか。
- 地図を示しながら、相手に分かるように発表できたか。

つまづきへの手だて

- 地名の場所が分からない生徒には、先生が地図に小さく印をつけておく。
- 英文が書けない生徒には、The ship sailed from ____ to ____ / The ship arrived in ____ on ____ の型を渡す。
- 日付の読み方があやしい生徒には、July sixteenth / July twentieth の読み方を確認する。

発展

- 明治丸がのちに練習船として5,000人あまりの船乗りを育て、1978年に船として初めて国の重要文化財になったことを紹介する。
- 英語ページの会話（ダイキとソフィア）を読み、海の日を説明する言い方を練習する。
- 基本セット p.4 のクロスワード（SHIP・PORT・SAILOR が入っている）に取り組む。

使う教材

- このサイトの英語ページ本文（第2段落）と音声
- 基本セット p.4（クロスワード）



3. 数字で見る日本の海

授業手順書（詳細版）／対象：中学／20分

Class _____ No. _____ Name _____

🌀 ねらい

about 14,000、about 12 times、sixth などの数の表現を英語で言い、Japan has about ～. / Japan's sea area is about ～ times ～. の文で日本の海を説明できる。

📦 準備

- 3つの数字カード（14,000 の島／EEZ は国土の約12倍／EEZ の広さは世界6位）
- 日本地図と EEZ の範囲が分かる図
- このサイトの英語ページ本文の第1段落と音声

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	「日本にはいくつ島がある？」と問い、予想を言わせる。英語ページ本文の第1段落を聞かせ、It has about 14,000 islands. で答えを確かめる（海岸線が100メートル以上ある島の数）。	島の数を予想し、本文で答えを確かめる。	“How many islands does Japan have?” “Make a guess.” “Listen. Japan has about 14,000 islands.”
展開1	6	3つの数字カードを示す。EEZ（排他的経済水域）は国が魚や資源を利用できる海の範囲だと地図で説明する。fourteen thousand, twelve times, sixth の読み方を練習する。	3つの数字の意味を知り、英語の読み方を練習する。	“Fourteen thousand. Say it with me.” “Japan's sea area is about twelve times its land area.” “It is the sixth largest in the world.”
展開2	6	Japan has about ～. / Japan's sea area is about ～ times ～. / It is the ～ largest in the world. の3つの型で文を書かせる。	3つの数字を使って、日本の海を説明する文を書く。	“Write three sentences.” “Japan has about” “Japan's sea area is about ... times”
まとめ	4	ペアで3文を読み合う。最後に「だから日本には海の祝日がある」と本文の So Japan has a national holiday just for the sea. につなげ、政府によるとほかに海の祝日がある国はないことを紹介する。	ペアで文を読み合い、海の日と日本の海のつながりを知る。	“Read your sentences to your partner.” “So Japan has a national holiday just for the sea.” “The government says no other country has one.”

📝 板書例

Japan and the Sea

- 🌏 about 14,000 islands (fourteen thousand)
- 🌐 EEZ : about 12 times the land area (twelve times)
- 🌐 the 6th largest in the world (sixth)

Japan has about ____ islands.

Japan's sea area is about ____ times its land area.

It is the ____ largest in the world.

✅ 評価のポイント

- fourteen thousand / twelve times / sixth を正しく読めたか。
- 3つの型を使って、数字と内容が合った文を書けたか。

👉 つまずきへの手だて

- 大きな数が読めない生徒には、14 / 000 とコンマで区切って thousand をつけることを示す。
- 序数があやしい生徒には、first から tenth までの表を配る。
- EEZ の意味がつかめない生徒には、地図の陸と海の広さを色で比べて見せる。

🌟 発展

- 7月の第3月曜日は必ず15日～21日のどれかになることを、カレンダーで確かめる。
- Discussion の問い Why do you think Japan is the only country with a national holiday for the sea? を考える。
- 基本セット p.2（4択・TF）で本文の内容を確認する。

📖 使う教材

- このサイトの英語ページ本文（第1段落）と音声
- 基本セット p.2（4択・TF）



4. ディベート：海の日は7月20日に戻すべき？

授業手順書（詳細版）／対象：高校／45分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

発展英文から7月20日案と第3月曜日案の理由を整理し、記念日の意味と連休の効果について根拠を挙げて英語でディベートし、結論を80語でまとめられる。

準備

- このサイトの英語ページの発展英文 Fixed Date or Long Weekend?（印刷・人数分）
- 理由を整理する表（7月20日派／第3月曜日派）
- ディベートの準備シートとタイマー
- 今年と来年の7月のカレンダー

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	7月のカレンダーを見せ、「今年の海の日は何日？」と聞く。毎年日付が変わることを確認し、もとは7月20日だったことを伝える。Discussion の問い Should Marine Day go back to July 20, or stay on a Monday? を示す。	カレンダーで海の日を確かめ、日付が変わる理由を考える。	“When is Marine Day this year?” “It changes every year. It used to be July 20.” “Should it go back to July 20?”
展開1	10	発展英文を読み、表に理由を整理させる。7月20日派：明治丸の航海という特定の出来事を記念する日／海事関係の団体や地方議会からの要望。第3月曜日派：観光と家族の時間、短い旅行をうながす。2020・2021年の五輪に合わせた移動も確認する。	本文から両方の立場の理由を表にまとめる。	“Read the passage.” “Why do some people want July 20?” “Why do others like the Monday holiday?” “What happened in 2020 and 2021?”
展開2	8	7月20日派と第3月曜日派に分け、立論を準備させる。根拠を2つ以上、予想される反論を1つ考えさせる。	立場ごとに立論と反論の準備をする。	“Team A wants July 20. Team B wants the third Monday.” “Prepare at least two reasons.” “What will the other team say?”
展開3	14	立論（各3分）→作戦タイム（1分）→反論（各2分）→まとめ（各1分）の順でディベートを行う。最後の1分で審判役が判定と理由を述べる。	英語で立論・反論・まとめを行う。	“Team A, please start. Three minutes.” “Now prepare your rebuttal.” “Please sum up.” “Judges, which team was more convincing?”
まとめ	8	本文の最後の文 what a holiday is really for: remembering, resting, or both を読み、自分の結論を80語の英語でまとめさせる。	ディベートをふまえ、結論を80語の英語で書く。	“What is a holiday really for?” “Write your conclusion in about 80 words.” “Use one reason from the debate.”

板書例

Marine Day : Fixed Date or Long Weekend?

1876.7.20 the Meiji Maru arrived in Yokohama

1996 Marine Day = July 20

2003~ Happy Monday → 3rd Monday of July

2020 July 23 / 2021 July 22 (Olympics)

July 20 : remember a specific voyage / maritime groups, local assemblies

3rd Monday : tourism, family time, short trips

What is a holiday for? remembering / resting / both

評価のポイント

- 両方の立場の理由を、本文にそって整理できたか。
- ディベートで根拠を2つ以上示し、相手の主張に反論できたか。
- 結論文が80語程度で、立場と理由が明確か。

つまずきへの手だて

- 読むのに時間がかかる生徒には、第2段落だけを先に読ませ、賛否の理由を探させる。
- 立論が書けないチームには、First, ... / Second, ... / So we believe ... の骨組みを渡す。
- 発言しにくい生徒には、立論原稿を読む役や時間を計る役を割り当てる。

発展

- このページの発展ワークシート（quiz・vocab・paraphrase）に取り組む。
- 成人の日・敬老の日・スポーツの日など、ほかのハッピーマンデーの祝日を調べ、もとの日付の意味を比べる。
- 1,000万人をこえる署名で海の日が生まれた経緯を記事で読み、議論に加える。

使う教材

- このサイトの英語ページの発展英文 Fixed Date or Long Weekend?
- 発展セット（このページの quiz・vocab）



5. 世界の海の記念日マップ

授業手順書（詳細版）／対象：大学／40分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

各国・国際機関の海の記念日の日付・由来・休日かどうかを調べて比べ、日本だけが海を国民の祝日にした理由について仮説を立て、英語で発表できる。

準備

- 記事の国くらべ表（国連・アメリカ・韓国・中国・インド・国際海事機関）
- 世界地図（模造紙に大きく印刷）と付せん
- 調べ学習用の端末（グループに1台）
- アクティビティ集 B5（国くらべ）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	英語ページ本文の最後の段落 The Japanese government says no other country has a national holiday for the sea. を示し、「本当？ほかの国に海の記念日はないの？」と問いかける。記念日はあっても祝日（休み）ではない国がある、という見通しを持たせ、担当を決める。	本文の主張を確かめ、担当の国・機関を決める。	“The government says no other country has a national holiday for the sea.” “But do other countries have days for the sea?” “Each group will take one country or organization.”
展開1	12	国くらべ表と端末で、担当の記念日の日付・由来・休日かどうかを調べさせる。例：アメリカのナショナル・マリタイム・デー（5月22日、1819年の蒸気船サバンナ号の出航、休みではない）。出典をメモさせる。	担当の記念日について3項目を調べ、英語でまとめる。	“When is the day? Why that date?” “Is it a day off?” “Write down your sources.”
展開2	10	全グループの結果を共有させたうえで、「なぜ日本だけが海を国民の祝日にしたのか」について、グループで仮説を2つ立てさせる。島の数や海との関わり、1,000万人をこえる署名、7月に祝日がなかったことなど、記事の事実を根拠に使うよう助言する。	日本だけが祝日にした理由について、根拠のある仮説を立てる。	“Why is Japan the only country with a national holiday for the sea?” “Make two hypotheses.” “Support them with facts from the article.”
まとめ	13	世界地図に各記念日を付せんで書きこみ、グループごとに2分で発表させる。最後に、仮説の中でいちばん説得力のあったものをクラスで選ぶ。	地図に記念日を書きこみ、調べた内容と仮説を発表する。	“Put your sticky note on the map.” “Present your day and your hypotheses in two minutes.” “Which hypothesis was the most convincing?”

板書例

Days for the sea around the world
 Japan : Marine Day (3rd Monday of July) national holiday
 UN : World Oceans Day (June 8)
 USA : National Maritime Day (May 22) not a day off
 Korea : Sea Day (May 31) not a holiday
 China : Maritime Day (July 11) Zheng He, 1405
 India : Indian Maritime Day (April 5)
 IMO : Day of the Seafarer (June 25) / World Maritime Day (late September)

Q. Why is Japan the only country with a national holiday for the sea?
 Hypothesis 1 ____ / Hypothesis 2 ____

評価のポイント

- 担当の記念日の日付・由来・休日かどうかを、出典つきで正しくまとめられたか。
- 仮説に、記事や調べた事実にもとづく根拠がそえられているか。
- 2分の発表で、地図を使って分かりやすく説明できたか。

つまづきへの手だて

- 調べる時間が足りないグループには、国くらべ表の情報だけでまとめさせる。
- 仮説が立てられないグループには、「地理」「歴史」「祝日のしくみ」の3つの観点を示す。
- 英語の発表が苦手な学生には、地図を指しながら1項目ずつ担当させる。

発展

- 発展英文 Fixed Date or Long Weekend? を読み、記念日と祝日のちがいを議論に加える。
- Discussionの問い Is it better for holidays to remember history or to give people rest? について意見文を書く。
- 2007年の海洋基本法で、海の日についての行事を行うよう努めると定められたことを調べる。

使う教材

- 記事の国くらべ表
- このサイトの英語ページ本文（第5段落）
- アクティビティ集 B5（国くらべ）